

いじめをしない・させない・見逃さない ⑫

安曇川中学校校友会の取り組み

10月の文化祭では、「ストップいじめ対策会議」に参加した校友会の神田会長が会議の内容を報告し、1学期に実施した生徒対象のアンケート結果や、9月に校友会が実施した保護者アンケートの結果も一部紹介して、いじめをなくしていくにはどうすればよいかを全員で考える機会を持ちました。

◆神田会長の報告内容

- ・いじめについての考え
- ・いじめ防止の取り組み
- ・どうしたらいじめがなくなるか

◆生徒対象アンケートより

- ・人の悪いところばかりを見ない
- ・人に対して優しくなれるといい
- ・「ありがとう」を言える集団にする

◆保護者アンケートより

- ・我が子がいじめられていたら本当に悲しいです。心の中が引き裂かれるくらいです。
- ・いじめをしていたら子育て、家庭での教育が不十分だったと自分を反省する。
- ・学校でも相談しやすい雰囲気づくりをしてもらいたい。

神田会長は、文化祭の発表の最後に、「みんなで力を合わせて、いじめをなくしていこう」と力強く宣言し、生徒全員で確認しました。今後も、新役員の校友会組織で、いじめをなくす取り組みが続けられます。



第11回定例会報告
11月26日開催

協議、報告事項

- ・高島市少年センター運営委員会委員の委嘱について
- ・高島市公の施設に係る指定管理者の候補者選定について
- ・平成25年度当初予算要求概要について
- ・平成24年度点検評価の方法について
- ・いじめ対策にかかる取り組みについて
- ・平成25年3月中学校卒業予定者の第1次進路志望調査について
- ・高島市スポーツ推進計画（素案）について
- ・2012びわ湖高島栗マラソンの結果について

「スポーツ推進計画」を作成しています

「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことが人々の権利である」という基本理念に基づき、平成23年8月に、スポーツ振興法（昭和38年制定）が、スポーツ基本法に全面改正されました。

国のスポーツ基本計画の中で、今後5年間に取組むべき施策として、成人の週1回以上のスポーツ実施率が3人に2人（65%程度）、週3回以上のスポーツ実施率が3人に1人（30%）となる目標が定められています。

教育委員会では、この理念や目標を実現するため、「誰もがいつでも気軽にスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現」を目指し、今後10年間に市が目指すべき方向や具体的な取り組みを示したスポーツ推進計画の作成を進めています。

市民の一人ひとりが幼少年期から高齢期にいたるまで、年齢、体力、能力に応じ、身近な地域で気軽にスポーツを楽しむことができるよう、次のことをポイントにして内容を検討しています。

《計画作成におけるポイント》

- ①健康スポーツの推進
一人ひとりが目的意識を持ってスポーツに取り組むことができる環境づくり
- ②競技スポーツの推進
- ③スポーツクラブの育成
- ④スポーツボランティアの育成
- ⑤スポーツイベントの振興
- ⑥スポーツ施設の整備



親子でわいわい工作づくりを行うことも♪

- 活動エリア 安曇川地域
- 活動日時 随時
- 活動場所 安曇川
ふれあいセンター
- 対象年齢 0歳～就園前
- 参加費 無料
- 入会先・問い合わせ先
安曇川地域子育て支援センター
☎(33) 1540

「おひさま」は、「楽しいことはみんなでするともっと楽しい！子育てをもっと楽しもう！」というコンセプトで、月1回安曇川ふれあいセンターなどで活動して

います。
アイデアを出し合って、相談しながら楽しく運営しています。参加見学は、随時受け付けています。いちご狩り、ヨガ、クッキング、パン教室など親子で参加できる、楽しいアイデアがいっぱいです。ぜひ一度のぞいてみてください。



子育てサークル紹介

「近所に同じ年頃の子どがいなくて...」「気軽に子育ての悩みを話せる相手が欲しい...」という時は、子育てサークルに来てみてください。きっと素敵な出会いがあるはずですよ！

♪「あそび歌、親子ライブ」に笑顔満開！

12月6日(木)、安曇川ふれあいセンターふじのきホールで高島市地域子育て支援センター主催の子育て講座「あそび歌、親子ライブ」を開催しました。

当日は、市内の各地域から未就園の親子89組が集まり、ライブが始まる前から会場にはほのぼのとした空気が漂っていました。

ママたちと大はしゃぎの子どもたちが、講師のシンガーソングライター「荒巻シャケ」さんを囲んで、あそび歌を自分の手をつけて大きな声で歌いました。

実は、シャケさんも1歳半のお子さんがある子育て奮闘中の元保育士。この日は、参加したみんなのパパになっておられたのかもしれないね。

閩子育て支援課 ☎(25) 8136

- ママたちの声**
- 子どもに優しいシャケさんの声に子どもたちは大喜びでした。
 - とても癒される歌声でした。「ゆっくり大きくなあれ」に泣きそうになりました。
 - 家でもできるのでしてみたい。
 - 定期的に関わりたい。

